

いちごプロジェクト



オフィスでも節電にご協力ください。

無理なく

無駄なく

快適に

電気
ポット

温度設定を見直したり、
省エネモードにするなど、
設定を確認しましょう。
使わないときには、
電源をオフにしましょう。

照明

可能な範囲で執務室や
店舗エリアの照明を
間引きしましょう
(節電効果は照明を半分程度
間引きした際の数値)。

節電効果
約13%

使用していないエリア
(会議室、休憩室、廊下等)は、
消灯しましょう。

節電効果
約3%オフィスで出来る
夏の節電対策

空調

長時間離れるときは、
OA機器の電源を切るか、
スタンバイモードに
しましょう。

OA機器
(PC、コピー機)温水洗浄
便座

使用状況を確認し、
夏は便座や水の
温度設定を「切」にしたり、
長時間使わないトイレは
コンセント自体を
抜いたりしましょう。

執務室の冷やしすぎに注意し、
無理のない範囲で室内温度を
上げましょう。
※熱中症にご注意ください。

節電効果
約4%

日中の日射を避けるために、
ブラインド、カーテン、遮熱フィルム、
ひさし、すだれを活用しましょう。

節電効果
約4%

使用していないエリア
(会議室、休憩室、廊下等)は、
空調を停止しましょう。

節電効果
約2%

全オフィスで消費電力の1%を節電すると、毎日、家庭約16万世帯が消費する
電力と同程度のエネルギーが削減できます。

出典：経済産業省 省エネポータルサイト

※「節電効果」は点灯帯(17時頃)のオフィスの電力使用量に対する節電効果の概算値で、地域・時間帯による違いを考慮に入れた全国平均の値です。地域・時間帯により節電効果は変動します。

「いちごプロジェクト」とは？

「いちご」のネーミングは、2011年夏の節電目標「15%」
に由来しています。

いちごは「毎年実をつける多年草」であり「全国各地で広く
栽培」されます。そのイメージを、毎年法人会の女性部会
が全国的に継続して取り組む社会貢献活動に重ねました。

「法人会」とは

法人会は、税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域の振興に寄
与し、国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体です。

現在、全国各地に440単位法人会があり、県単位の連合体として41都道府県連が
組織され、約70万社の企業が加入しています。法人会では「税知識の普及」「租税
教育」「地域社会貢献」などを中心に、地域に密着した活動を展開しています。

